令和7年度那須塩原ブランド等ブランディング強化事業業務委託に係る
公募型プロポーザル実施要領

1 業務の名称

令和7年度那須塩原ブランド等ブランディング強化事業業務委託

2 業務の概要

(1) 業務内容

本業務は、那須塩原ブランドを中心とした本市の農畜産物等の魅力及び価値を首都圏で戦略的に発信することにより、那須塩原ブランドの浸透と確立を図り、市の認知度向上、イメージアップ、ひいては本市への来訪のきっかけを創出し、交流人口増加を推進する。また、首都圏でのPRを通じて、本市の住民が地域の農畜産物等の魅力を再発見する機会を創出することを目的とする。

(2) 履行期間 契約日の翌日から令和8（2026）年3月27日（金）まで

(3) 履行場所 那須塩原市内 他

(4) 提案上限額 2,970,000円（消費税及び地方消費税を含む）

(5) 支払方法 精算払い

3 参加資格

参加者は、次に掲げる要件の全てを満たす者でなければならない。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始又は会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てがなされた者（これら手続開始の決定後、那須塩原市の入札参加資格の認定を受けた者を除く。）でないこと。

(3) 那須塩原市建設工事等指名停止基準（平成17年那須塩原市告示第143号）の規定による指名停止を受けていないこと。

(4) 役員その他経営に実質的に関与している者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員であることその他同条第2号に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有していると認められること等が存しないこと。

4 スケジュール

実施内容	日付
(1) 募集開始	令和7（2025）年 7月 10日（木）
(2) 参加申請書提出期限	令和7（2025）年 7月 24日（木）17時まで（必着）
(3) 質問事項の受付期限	令和7（2025）年 7月 24日（木）17時まで（必着）
(4) 質問事項の回答予定日	令和7（2025）年 7月 29日（火）
(5) 企画提案書の提出期限	令和7（2025）年 8月 12日（火）17時まで（必着）

(6) 審査の実施	令和7(2025)年 8月 18日 (月)～ 8月 20日 (水)
(7) 審査結果の通知	令和7(2025)年 8月 25日 (月)

5 参加手続等

(1) 担当部署及び問い合わせ先

〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108番地2
 那須塩原市 産業観光部 農務畜産課 農業振興係 (担当：佐藤)
 電話番号 : 0287-62-7147
 FAX番号 : 0287-62-7223
 電子メール : noumuchikusan@city.nasushiobara.tochigi.jp

(2) 様式及び資料について

実施要領・仕様書等について、印刷物での配布は行わないので、市ホームページからダウンロードすること。

(3) 参加申請書の提出

本実施要領及び仕様書の内容を確認し、プロポーザルへの参加を申請する者は、次のとおり必要書類を提出すること。

ア 提出期限 令和7(2025)年7月24日(木) 17時まで(必着)

イ 提出書類 ① 参加申請書【様式第1号】
 ② 参加資格要件確認書【様式第1号別紙】
 ③ 会社の概要が分かるパンフレット等 (様式自由)

※参加申請後、都合により辞退する場合については、速やかに辞退届【様式第6号】を提出すること。なお、辞退の期限は企画提案書提出期限と同日とする。

④ 業務実施体制図【様式第4号】

⑤ 履行実績等【様式第5号】

ウ 提出先 5(1)に同じ。

エ 提出方法 持参(閉庁日を除く。8時30分から17時15分まで)又は郵送(書留郵便等で送達確認ができるものに限る。)

(4) 質疑書の受付及び回答

プロポーザルに参加するに当たり、質問事項がある場合は、質疑書により受け付ける。

電話での質問は受け付けない。また、説明会は実施しない。

ア 提出期限 令和7(2025)年7月24日(木) 17時まで(必着)

イ 提出先 5(1)に同じ。

ウ 提出方法 電子メール

質疑書【様式第2号】を使用し、次の点に留意して記載すること。

メールの件名は、「那須塩原ブランド等ブランディング強化事業に関する質問(会社名)」とすること。

エ 回答方法 回答予定日に市ホームページにて回答する。なお、本業務に直接関係

のある質問のみに回答を行うものとし、全ての質問に回答するとは限らない。

質問書及びそれに対する回答の内容は、本要領及び仕様書の追加または修正とみなす。

オ 回答予定日 令和7(2025)年7月29日(火)

6 企画提案書の作成、提出

本実施要領及び仕様書の内容を確認し、本プロポーザルへの提案を提出する者は、次のとおり必要書類を提出すること。

必要書類は各9部(正本1部、副本8部)準備し、正本には、6(2)の①と③に代表者印を押印すること。

提出書類はすべてA4サイズとする。ただしやむを得ない場合は、A3サイズを片袖折にし、A4サイズとすることも可とする。

(1) 提出期限 令和7(2025)年8月12日(火) 17時必着

(2) 提出書類 ① 企画提案書表紙 【様式第3号】

② 企画提案書(任意様式) 内容は6(5)のとおり。

③ 見積書及び内訳書(任意様式)

(3) 提出先 5(1)に同じ。

(4) 提出方法 持参(閉庁日を除く。8時30分から17時15分まで)又は郵送(書留郵便等で送達確認ができるものに限る。)

(5) 企画提案書の内容

別紙「仕様書」の内容を踏まえ、下記の点に留意して作成すること。

ア. 書式

- ・A4版、縦置き、左綴じ、両面印刷を基本とする。
- ・ページ番号を付すること。
- ・図、写真、イラスト等の使用は可能とし、判読可能な鮮明なものを使用すること。

イ. 記載内容

①方針

- ・本業務に対する理解と基本方針

②現状把握・分析

- ・現状分析と課題抽出の具体的手法

③事業提案

- ・事業の戦略内容
- ・事業内容
- ・計画の具体性・効果性
- ・効果測定手法と目標設定
- ・費用対効果

④業務体制

- ・実施体制

- ・スケジュール
- ・類似業務の実績

⑤見積内容

⑥その他（独自提案や、本業務に寄与すると思われる事項があれば記載）

7 審査方法等

企画提案書、見積書等にかかるプレゼンテーションを実施する。9に基づいてプロポーザル選定委員の意見（採点等）を聴取し、審査を行う。プレゼンテーションの方法については特に指定しないが、提出した企画提案書の内容については説明することとする。

また、主担当者がプレゼンテーションを行うこととする。

- (1) 日時・会場 令和7(2025)年8月18日(月)～20日(水)のいずれかの日
オンライン(Google meet)での審査会
- (2) 提案順番 別途、案内する
- (3) 時間 各社40分以内とする(別に10分の質疑応答時間を取る)。
- (4) 留意事項 プレゼンテーションの実施に際し、企画提案書以外の追加資料の提示は認めない。

8 選定結果の通知・公表

契約候補者選定後、企画提案書を提出したすべての者に選定又は非選定の結果を電子メールで通知する。

また、選定結果の概要(契約候補者の名称及び評価の総合点)は、那須塩原市ホームページで公表する。ただし、提案者が複数の場合、非選定となった者の評価の総合点は公表しない。

9 審査基準

審査事項に係る評価項目及び評価点は以下のとおりとする。

書類審査	40点
プレゼンテーション審査	160点
合計	200点

(1) 書類審査

審査項目	審査内容	配点
業務実績	本事業に類する業務の実績は十分あるか	20点
業務実施体制	人員配置・役割分担等が適切に記載され、業務を円滑かつ確実に遂行できる体制が取られているか	20点
合計		40点

(2) プレゼンテーション審査

審査項目	審査内容	得点
理解度	業務委託の目的や、現状の課題を十分に把握し、反映した提案となっているか	20点
実現性	提案内容、見積金額を総合的に判断して実現性があるか	20点
企画力①	那須塩原ブランドを中心とした本市農畜産物等の魅力向上につながる内容になっているか	40点
企画力②	本市の住民が地域の農畜産物等の魅力を再発見する機会を創出するための提案となっているか	20点
継続性	継続的な那須塩原ブランド及び本市農畜産物等のブランド力の向上につながるような提案になっているか	40点
価格	$(1 - \text{見積金額} \div \text{提案上限額}) \times \text{配点}$	20点
合計		160点

10 契約候補者の特定

- (1) 失格者を除いた者のうち、審査の総合点が最も高い者を契約候補者として選定する。
- (2) 総合点が最も高い者が複数の場合は、見積書の金額が最も安価な者を契約候補者とする。
なお、金額も同額の場合は、当該者は、当初見積額の範囲内で見積書を再作成し、再提出された見積書の金額が最も安価な者を契約候補者として選定する。
- (3) 提案者が1者であった場合、審査を行った上で、価格点を除いた総合点が価格点を除いた合計点（180点）の7割である126点以上であれば、契約候補者として選定する。

11 その他

- (1) 5（3）及び6で提出した書類は、返却しないものとする。
- (2) 企画提案書の作成および提出、プレゼンテーションに関して必要となる経費については、提案者の負担とする。
- (3) 参加申請及び企画提案書が次の条件の一つに該当する場合には、審査の対象から除外する。
 - ア 定めた提出方法、提出先、期限に適合しない参加申請および企画提案書
 - イ 記載すべき事項の全部または一部が記載されていない企画提案書
 - ウ 虚偽の内容が記載されている企画提案書
 - エ 関係者に関する工作等、不正な活動を行ったと認められる場合
- (4) 契約候補者との契約前協議の結果、契約条件等について合意に至らず、契約締結が困難

- と判断された場合は、審査の総合点が二番目に高い者と契約前協議を行うこととする。
- (5) 審査の経緯及び内容に関しては、いかなる問い合わせにも応じないものとする。また、提案者は審査結果について、異議等の申し立てをすることが出来ないものとする。
 - (6) 見積金額が極端に低い場合や公正な取引の秩序を乱す恐れがあり、著しく不相当と認められる場合には、当該提案者から説明を求める場合がある。
 - (7) 本企画提案にかかる提出物は、本企画提案の事務以外では一切使用しない。また、第三者等へ開示することはない。
 - (8) 本企画提案において提出された企画をすべて採用するとは限らない。
 - (9) 企画提案書に記載した内容は、本業務における実施義務を提案者が提示したものとす
る。